

令和2年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の纏め

- ①開催概要とお願い
- ②アンケート結果
- ③来年度の予定



令和2年度肝炎対策地域ブロック戦略会議日程

Web配信 (2020年10月19日～10月30日⇒11月4日正午まで)

視聴制限有施設は配信期間延長・DVD配布を

ブロック名	ブロック代表者	所轄県・保健所設置市	拠点病院	開催日時	開催場所
北海道・東北	井上 淳 東北大学病院 消化器内科 院内講師	北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、札幌市、旭川市、小樽市、函館市、青森市、八戸市、盛岡市、山形市、仙台市、秋田市、郡山市、いわき市、福島市 (1道6県13市)	北海道大、札幌医大、旭川医大、弘前大、岩手医科大、山形大、東北大、秋田大、市立秋田総合、福島県立医大 (10)	10月23日(金) 13:00～17:00	TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口 ホール7B
関東甲信越	加藤 直也 千葉大学医学部附属病院 消化器内科 教授	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、水戸市、宇都宮市、前橋市、さいたま市、越谷市、川越市、川口市、千葉市、船橋市、柏市、八王子市、町田市、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市、新潟市、長野市、甲府市 (1都9県22市)	茨城医療C、日立総合、自治医科大、獨協医科大、群馬大、埼玉医大、千葉大、虎の門、武蔵野赤十字、横浜市立大学附属市民総合医療C、聖マリアンナ医科大、北里大、東海大学、横浜市立大、新潟大、山梨大、信州大 (17)	10月30日(金) 14:00～18:00	ペリエホール Room A,B
東海北陸	清水 雅仁 岐阜大学医学部附属病院 肝疾患診療支援センター センター長	富山県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、富山市、金沢市、岐阜市、静岡市、浜松市、名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市、四日市市 (6県10市)	富山県立中央、市立砺波総合、金沢大、岐阜大、順天堂大学医学部付属静岡、浜松医科大、名古屋市立大、名古屋医大、藤田医科大、愛知医大、三重大 (11)	10月16日(金) 13:00～17:00	岐阜大学サテライトキャンパス 多目的講義室(大)
近畿	井田 良幸 和歌山県立医科大学 内科学第2講座 講師	福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井市、大津市、京都市、大阪市、堺市、東大阪市、枚方市、豊中市、八尾市、寝屋川市、吹田市、神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、奈良市、和歌山市 (2府5県18市)	福井済生会、滋賀医科大、大津赤十字、京都大、京都府立医大、関西医科大、大阪大、大阪市立大、近畿大、大阪医科大、兵庫医科大、奈良県立医科大、南和歌山医療C、和歌山県立医療C (14)	10月9日(金) 13:00～17:00	ホテルグランヴィア和歌山 ルグラン
中国四国	島田 光生 徳島大学病院 消化器・移植外科 教授	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、鳥取市、松江市、岡山市、倉敷市、広島市、福山市、呉市、下関市、高松市、松山市、高知市 (9県11市)	鳥取大、島根大、岡山大、広島大、福山市民、山口大、香川大、香川県立中央、徳島大、愛媛大、高知大 (11)	9月18日(金) 14:00～18:00	JRホテルクレメント徳島 4階 クレメントホール
九州	遠藤 美月 大分大学医学部附属病院 肝疾患相談センター 副センター長(消化器内科・助教)	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、福岡市、北九州市、久留米市、長崎市、佐世保市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市、那覇市 (8県11市→大牟田削除)	久留米大、佐賀大、長崎医療C、熊本大、大分大、宮崎大、鹿児島大、琉球大 (8)	10月13日(火) 13:00～17:00	JCOMホルトホール大分 2階201・202会議室

2019年9月
世話人決定



2019年10～11月
開催日確定



地方公共団体へも
開催日連絡(内諾)



2020年4月
会場確定
(COVID-19対策)



2020年6月
Web配信へ変更
来年度も引き続き
世話人で開催

①肝炎対策地域ブロック戦略会議(ブロック会議)

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター主催

○平成28年(2016年)度から新たに開始された会議 (5回目)

○参加者：拠点病院、都道府県・保健所設置市行政担当者、肝炎対策推進室、

○全国を①北海道・東北、②関東甲信越、③東海北陸、④近畿、⑤中国四国、⑥九州の6ブロックに分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

2016年度（開催1年目）の展望として

◆ 「**顔の見える会議**」である利点を活かし、拠点病院、都道府県担当者、厚労省等の関係者に有用な情報を共有し、**各地域における課題解決・連携強化へ貢献する会議運営**に努めていく

◆ **総合討論の充実**を図っていく

◆ **録画配信では双方向性が保てないのでは？**

◆ **ブロック毎に開催する必要性は？**

◆ **地方公共団体から動画視聴は可能か？**

そもそもブロック会議とは？ 知っておいて欲しいこと



6～7月

地方厚生7(支)局
で肝炎対策会議



都道府県行政担当47
+保健所設置市(政令市20
+中核市60+三号市5)

*2015～オブザーバー参加

2016年～10月



肝疾患診療連携拠点病院
(47都道府県・71施設)

- ✓ 地方公共団体としては肝炎対策室から直接説明・質問が可能な年度初めての会議
⇒保健所設置市はしっかり聞きたい
- ✓ 配布資料：電子媒体無・参加者へ当日配布(肝炎室分、情報センター分をそれぞれが印刷)
- ✓ 議事録、Agendaも公開無
⇒セキュリティを担保が必要

関東甲信越ブロック保健所政令市の出席状況

世話人	開催地	宇都宮市	前橋市	高崎市	さいたま市	越谷市	川越市	千葉市	船橋市	柏市
2016	山梨大	X	X	X	X	O	X	X	O	O
2017	虎の門	O	O	X	O	O	X	O	O	O
2018	新潟大	O	O	X	X	O	X	O	X	O
2019	信州大	O	O	X	X	X	X	O	X	O

世話人	開催地	八王子市	町田市	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	藤沢市	茅ヶ崎市	新潟市	長野市
2016	山梨大	X	O	O	O	O	X	X	茅ヶ崎市	O	X
2017	虎の門	O	O	O	O	O	X	O	O	O	O
2018	新潟大	X	X	O	X	O	O	X	X	O	X
2019	信州大	X	X	当日欠席	X	O	O	X	X	O	O

近畿ブロック：市の参加状況は昨年から低下している！

(西宮・奈良・和歌山は3年連続) →開催地の問題だけではない？

開催地	大津市	京都市	大阪市	堺市	高槻市	東大阪市	枚方市	豊中市
2016	O	O	X	O	O	O	O	O
2017	O	O	O	O	O	O	O	O
2018	X	O	O	O	O	O	O	X
2019	X	当日欠席	O	O	O	X	O	X

開催地	神戸市	姫路市	西宮市	尼崎市	奈良市	和歌山市
2016	O	O	O	O	O	O
2017	O	O	X	O	X	X
2018	O	O	X	O	X	X
2019	O	X	X	X	X	X

ブロック会議の基本構成（4時間 休憩込）

1. 厚生労働省肝炎対策推進室(80分→R1～70分)

2. 肝炎情報センター（70分→R1～60分）

- ・ 政策研究班（H30～指標班）
- ・ 拠点病院現状調査結果報告
- ・ 肝炎の疫学
- ・ 事務局より(R1～今後の予定や相談支援システム、職域検診)

3. 活動事例報告（約30～40分）

- ・ 拠点病院（2施設 H30～1施設）

→R1～拠点病院・地方公共団体（1施設ずつ 計35分）

好事例よりも地域特徴に併せた活動報告・地方公共団体へ発言機会拡大
各地方公共団体からの発表中、2施設を医師・責任者向け研修会で発表し共有

4. 総合討論（約30～40分）：→H30：都道府県から数分で活動内容報告

R1：活動内容を事前に記載⇒政令市・中核市から
も活動内容報告（当日指名）
+ 終了後のアンケート

本年度Agenda(3時間弱)⇒登録formよりID/Pass word発行(10/9)⇒視聴動画確認期間⇒動画サイト(y-stream)にlog in後視聴(10/19)⇒動画+アンケートサイト+配布資料を格納

令和2年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議議事

会議時間：3時間程度

1. 開会(動画1)

厚生労働省 肝炎対策推進室 室長 丸山 浩二 様
肝炎情報センター センター長 考藤 達哉 先生

2. 議事

(1) 厚生労働省肝炎対策推進室からの説明(動画1)

- 肝炎対策の現状と今後について等

(2) 「肝炎の病態評価指標の開発と肝炎対策への応用に関する研究」の進捗報告 肝炎情報センター センター長 考藤 達哉 先生 (動画2)

(3) 肝炎情報センターからの発表等(動画2)

- 肝炎情報センター センター長 考藤 達哉 先生
- 広島大学 大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 教授 田中 純子 先生
- 事務局からのお知らせ
来年度の開催予定について／アンケート／出席登録について／相談支援システムの活用とコロナ禍における拠点病院での活動状況について

(4) 地方公共団体活動報告・肝がん等治療研究事業の事例報告(動画3)

- ① 大阪府の肝炎・肝がん対策について
大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課
- ② 当院における肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の周知・徹底の試み
大阪市立大学医学部附属病院患者支援課
- ③ 埼玉県における肝炎対策の新たな取組：一般医療機関における術前検査等での肝炎検査実施状況に関するアンケート調査
埼玉県保健医療部疾病対策課
- ④ 甲府市における肝がん、肝炎対策について～一般市から中核市の取り組み～
甲府市健康支援センター健康増進課

3. 閉会

➤ 事前参加者増加(昨年参加数)

→地方公共団体 **110施設 206名** (88施設 126名)
→拠点病院 **71施設 228名** (67施設 143名)

(スライドは大きく表示⇒配布資料は希望者でも)

メンバーログイン

ユーザーID
パスワード
☐ ログイン情報を保存

Y-stream

・10/9専用フォームに登録無

→地方公共団体 **84名(40%)**

→拠点病院 **68名(30%)**

電話やmailにて再度お願い

・11/4の視聴期間までにアクセス無→計 120名

登録したmailが間違い・迷惑メールに振り分けられる
テスト動画を再生せずアクセス不可・ID紛失・IE使用
配信許可を得られる部署を知らない・アクセス許可に
時間がかかる・そもそも動画視聴が禁・DVD機器無

②ブロック会議アンケート結果

令和2年度「肝炎対策地域ブロック戦略合同会議」 出席確認 & アンケートのお願い

ご多用の中、令和2年度「肝炎対策地域ブロック戦略合同会議（以下ブロック会議）web配信にご参加いただきまして、まことに有難うございました。お手数ですが、アンケート調査へのご協力を宜しくお願い申し上げます。質問は9問で1分程度です。（ID 入力により出席確認も兼ねておりますので、視聴された方は必ずご回答ください）なお本回答は、今後のブロック会議の開催内容立案時の参考資料にさせていただきますたく存じます。

■配布しました個別IDを入力ください。

←IDを入力して開始

2) 各発表内容についてご感想をお聞かせ下さい（1分程度）

←9問 1分程度回答可

2-1) 肝炎対策推進室からの説明

- ☒ 満足
- ☐ やや満足
- ☐ やや不満足
- ☐ 不満足

戻る

次へ

Y stream内からそのまま回答可能

アンケート：下記 URL or QR コードから回答ください

https://www12.webcas.net/form/pub/web_sys/kanen



スマートフォン
からも

注：出席確認を兼ねていますので、全員回答ください
個別 ID を入力してください

事務局からdataを送付(↓)、回答がない登録者に再度お願い⇒**締切前日(29日)150名以上返信無**

回答日時	ID	Q1	Q2	Q2-2	Q2-3	Q2-4	Q2-5	Q2-6	Q2-7	Q2-8
2020/10/27 9:22	630443	多少は参考	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足
2020/10/21 14:50	Mgcn20	多少は参考	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足	満足	やや満足	やや満足
2020/11/2 17:2	間違ったIDや PWを入力	変参考に	満足	満足	満足	満足	満足	満足	満足	満足
2020/10/20 16:0		変参考に	満足	満足	やや満足	満足	やや満足	やや満足	やや満足	やや満足

②ブロック会議アンケート回答数401名(回答率94%)

ID発行数： 427名 (異動・多忙⇒変更5名 追加1名 取り消し 8名)

地方公共団体(132) 110施設(47都道府県+18政令市*+45中核市) **199名**
* 広島 大阪

拠点病院 (71) 71施設 **228名**
計427名

✓ アンケート返信確認数：**401名 (94%)** 10/30まで360名 締切後 41名
地方公共団体：**180名 (19名欠席、4市減*⇒2名欠席連絡有)**

* 青森 盛岡、京都、堺

拠点病院：**221名* (7名欠席⇒1名連絡有)**

2020/10/9~一度もアクセス無	視聴なし⇒欠席
2020/10/9~一度もアクセス無	視聴なし⇒欠席
2020/10/9~一度もアクセス無	視聴なし⇒欠席
2020/10/28 11:33	視聴なし？
2020/10/9~一度もアクセス無	視聴なし⇒欠席
2020/10/9~一度もアクセス無	視聴なし⇒欠席
2020/10/9~一度もアクセス無	視聴なし⇒欠席
2020/10/21 18:25	視聴なし⇒欠席
2020/10/9~一度もアクセス無	欠席 (見れる時間がなかった)
2020/10/9~一度もアクセス無	欠席 (見れる時間がなかった)
2020/10/9~一度もアクセス無	視聴なし⇒欠席
2020/10/28 8:38	視聴中。アンケートも提出予定
2020/10/22 11:25	視聴なし⇒欠席
2020/10/20 16:57	視聴なし⇒欠席
2020/10/15 20:17	視聴済み (アンケート提出依頼)
2020/10/28 14:21	不在
2020/10/16 16:58	視聴なし⇒欠席
2020/10/10 16:36	提出済み
2020/10/9~一度もアクセス無	提出済み⇒回答できない

地方公共団体
非回答者

**13名(68%)
動画配信
アクセス無
⇒2名は時間
がなかったと連絡**

2020/10/9~一度もアクセス無	
2020/10/26 12:43	
2020/10/9~一度もアクセス無	
2020/10/9~一度もアクセス無	
2020/10/9~一度もアクセス無	
2020/10/19 16:01	アクセスできない？Gmailへ転送
2020/10/9~一度もアクセス無	欠席 (見れる時間がなかった)

拠点病院
非回答者

**5名(71%)
動画配信
アクセス無
⇒1名は時間
がなかったと連絡**

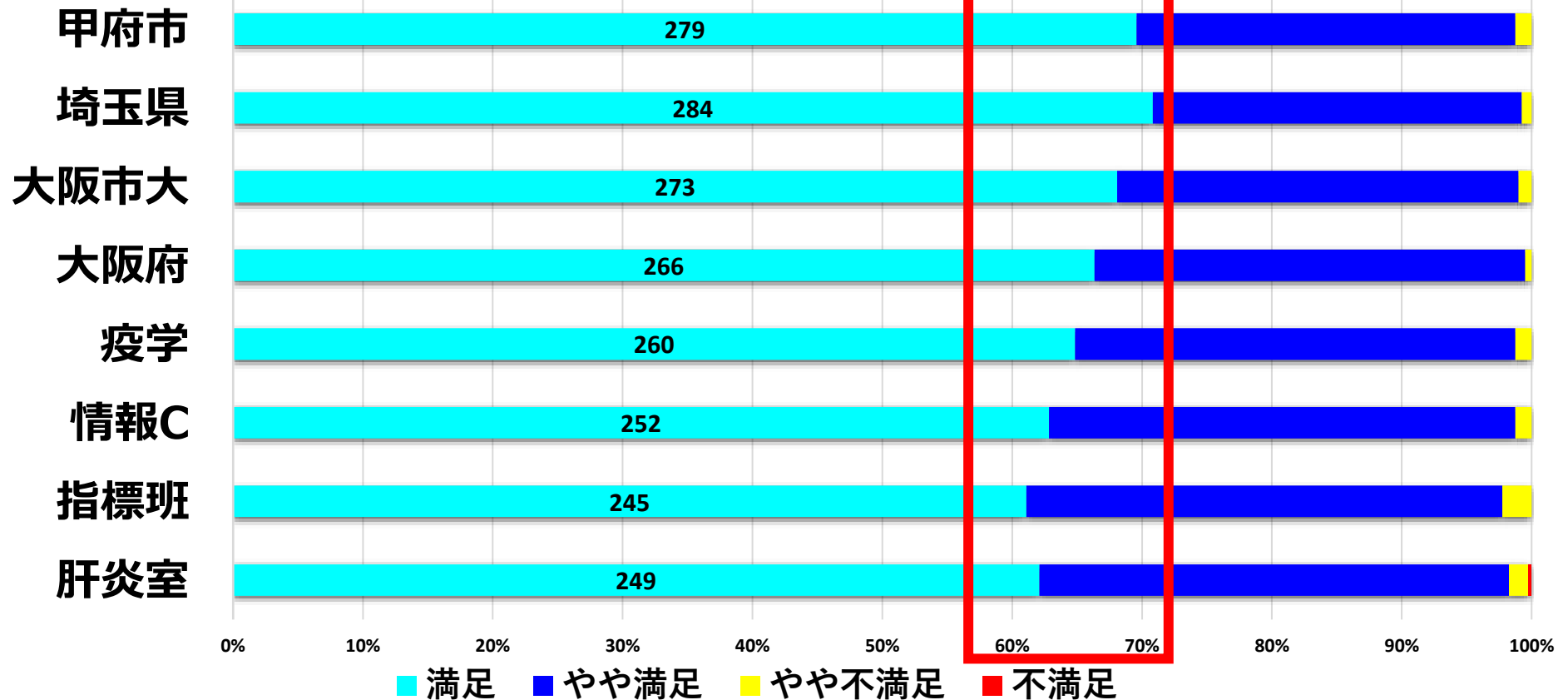
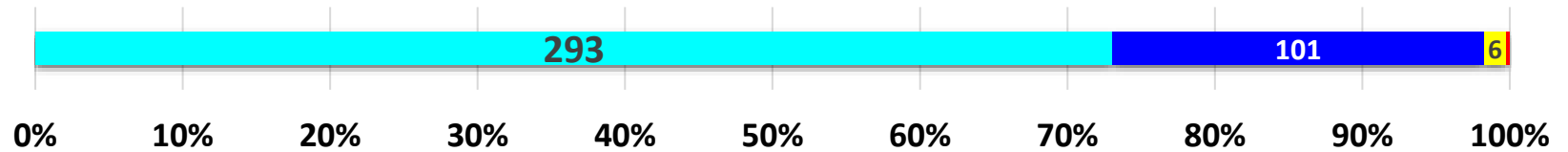
*動画と差し替え有

②ブロック会議アンケート結果（感想）

昨年度と比較し満足度が向上（特に肝炎室・情報C発表分）

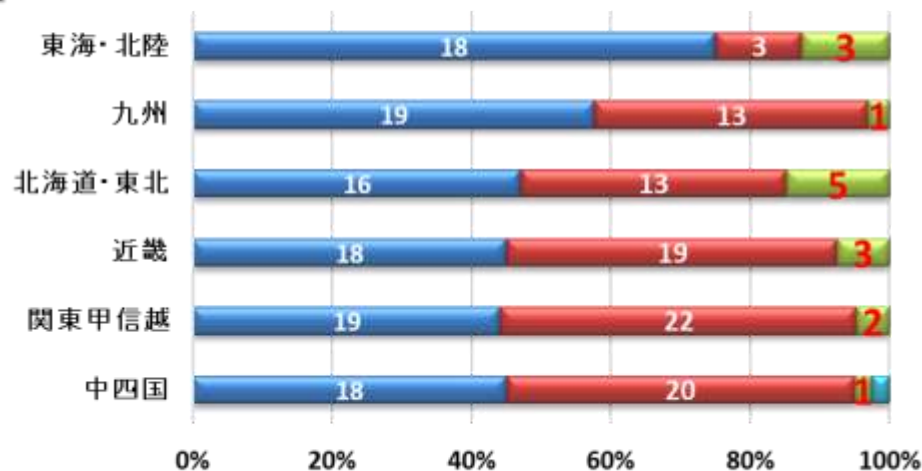
■ 大変参考になった ■ 多少参考になった ■ どちらともいえない ■ あまり参考にならなかった

会議の参考

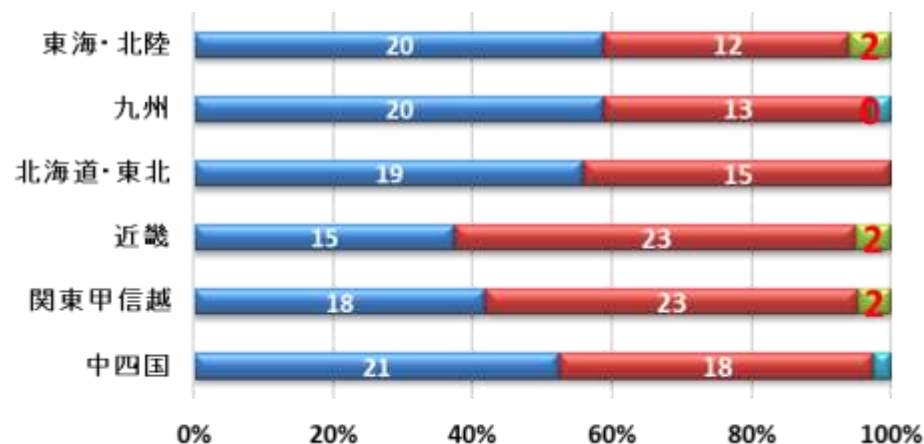


肝炎室は安定(一定数不満足者有)・その他は満足度が近畿・関東ブロックで低下

室



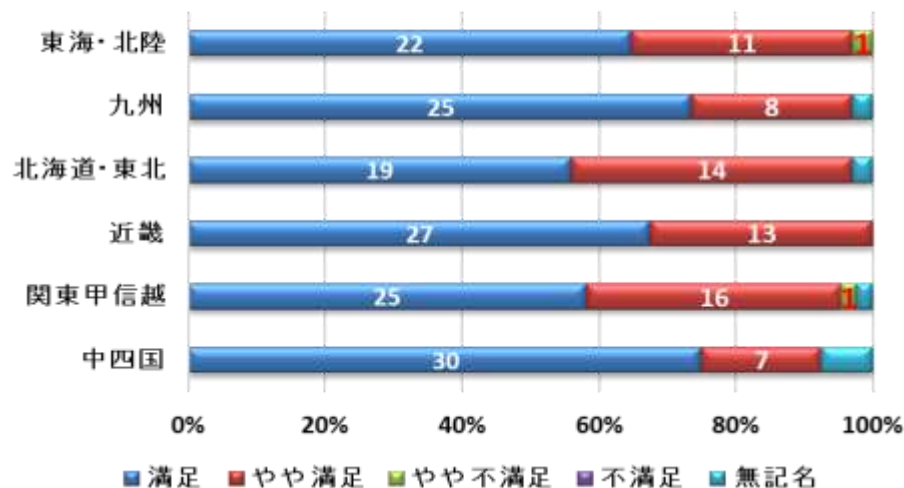
指標



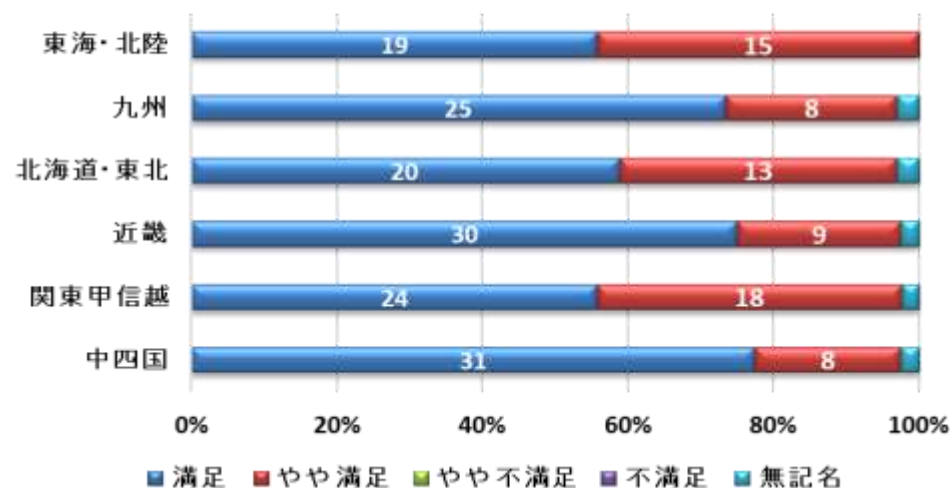
個別の感想（拠点病院事例・自治体事例）
事例（拠点<自治体）良好（60%満足・不満足2票）

2019年結果

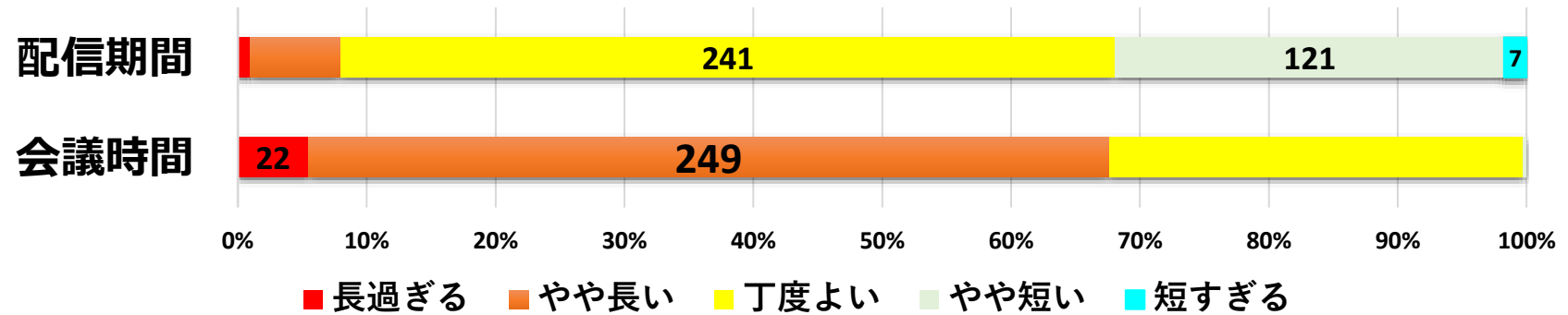
拠点病院事例



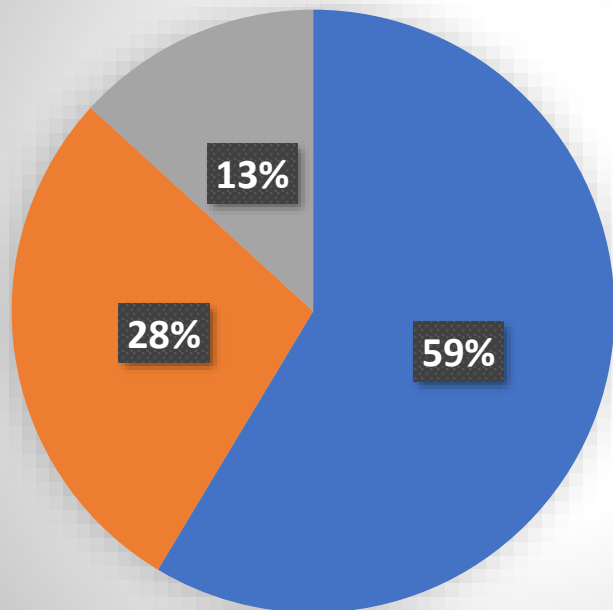
自治体事例



②ブロック会議アンケート結果（時間期間/配信方法）



配信方法について



⇒何回も視聴可能・多くの人に共有可能

> 感染が落ち着けば

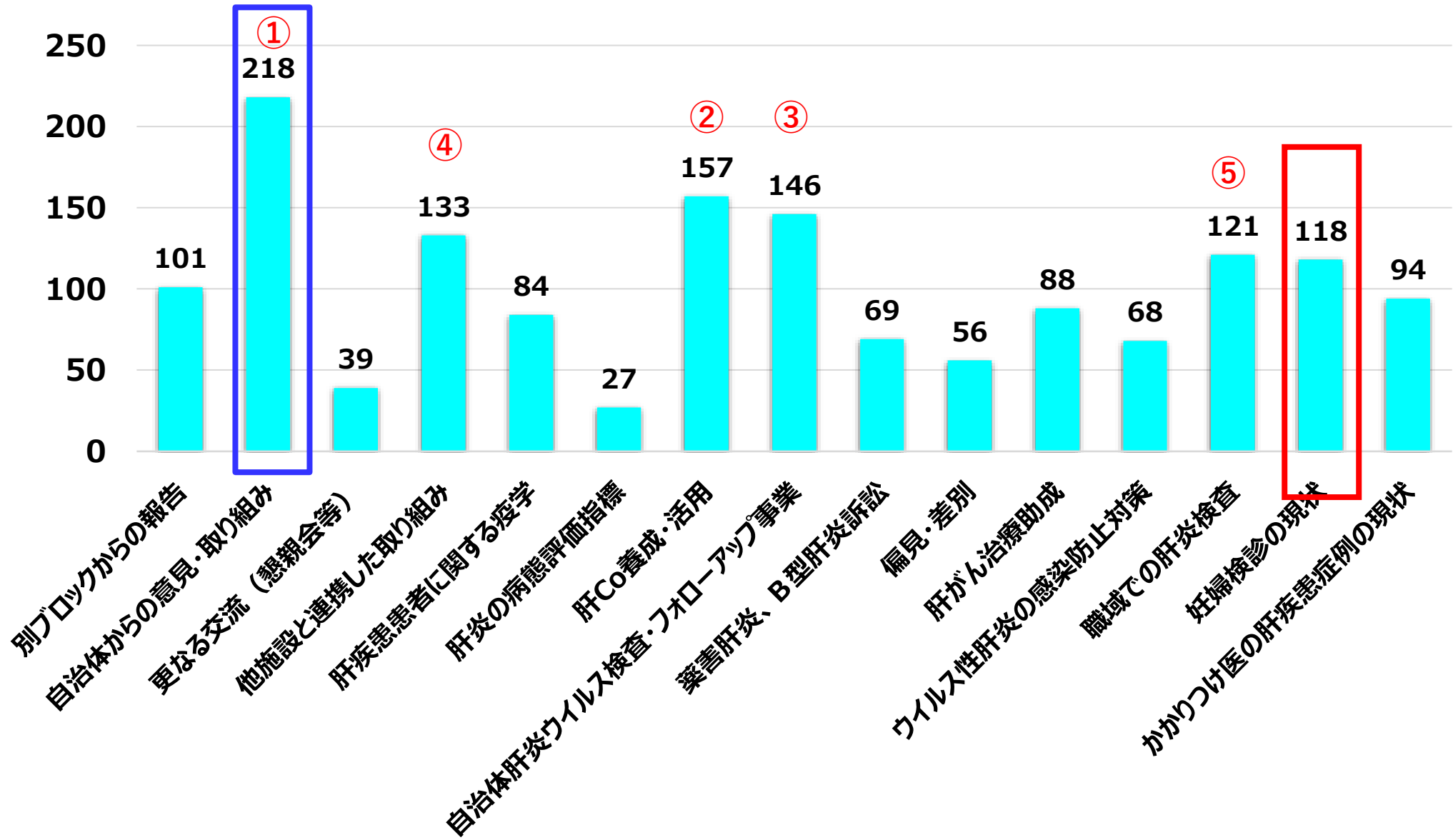
- web配信
- できるだけ集まる
- どちらともいえない

⇒直接話せると情報共有↑

> 討論・質問

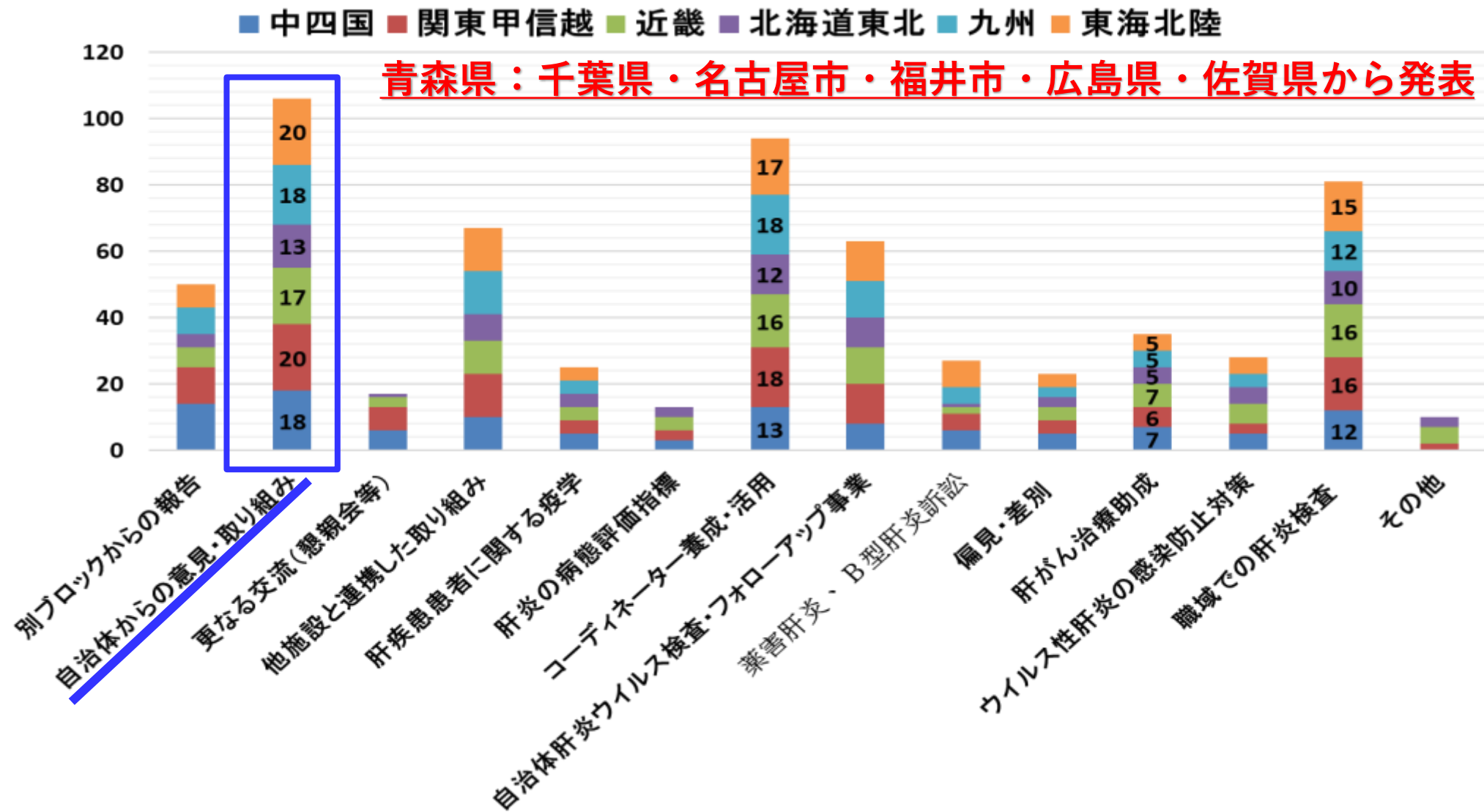
通常業務をこなしながらだとWEB研修の受講が後回
ハイブリット方式

②ブロック会議アンケート結果（来年のテーマ）



2019年ブロック会議アンケート(取り上げて欲しいテーマ)

昨年度から地方公共団体から取り組みを報告→最も要望が高い



R1ブロック会議のアンケート結果 令和元年度 第2回 拠点病院医師・責任者向け研修会資料より

<http://www.kanen.ncgm.go.jp/archive/conference/20200107142838.html>

動画 1 : 開会挨拶・厚生労働省肝炎対策推進室からの説明

閲覧 : 532

ユニーク視聴者数 : 262

全編鑑賞 : 290

動画 2 : 指標班、肝炎情報センターからの発表等

閲覧 : 463

ユニーク視聴者数 : 239

全編鑑賞 : 273

動画 3 : 地方公共団体活動報告・肝がん等治療研究事業の事例報告

閲覧 : 389

ユニーク視聴者数 : 184

全編鑑賞 : 255

②ブロック会議アンケート（コメントありがとうございます）

連続聴講する場合には3時間までが限度。合同会議を2～3回に分け、各回の内容を濃くして欲しい

視聴を何回かに分けてできるのか？ 不安だったため、一度に続けて視聴した。エコミー症候群になりそうで、疲れた。本当は、いくつかに分割して視聴ができたのでは？ もしもそうなら、最初に教えてくれるとありがたい(期間限定配信、疑問は事務局へ)

会議の進行が速かったので、もう少しゆっくり進めてほしいです(stop機能)

今回の資料を、期限付きではないホームページやサイトからダウンロードできるようにしてほしい。
すべてのスライドの資料をいただきたい 動画をダウンロードできるようにしてほしい（電子化無 DVD利用

自治体はセキュリティが厳しいところが多いと思われ、今回の配信にアクセスするのが大変

現地開催でも都合が悪いと参加できないため、配信は継続してほしい。

普段事務局スタッフしか参加しておらず資料を読むだけでしたが、web配信で参加できたので、資料を読むだけより理解が深まり良かったです。

Webでの開催について、今回は録画配信だったので疑問に思った部分はリポートして確認

web配信の継続は要

アンケート全ての結果は配布資料に最後にありますので ご参照ください

令和3年度肝炎対策地域ブロック戦略会議予定

本年度と同じ世話人をお願い済・出来るだけ現地・ハイブリッド/オンデマンドも検討

10 October

2021

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8 ・ 関東 (千葉)	9
10	11	12	13	14	15 ・ 中四国 (徳島)	16
17	18 ・ 東海 (岐阜)	19	20	21	22 ・ 九州 (大分)	23
24	25 ・ 北海道東北 (宮城)	26	27	28	29 ・ 近畿 (和歌山)	30

●お名前を入力してください。

姓		名	
---	--	---	--

●所属を記載してください。

● 動画を拝観してください。

■上記で選択された飼種の年齢を入力してください。

●別館用紙を選択してください。

■ 郵購料・送料を御負担してください。

●メールアドレスを入力してください。

確認のためもう一度入力してください。

●個人情報に関するお問い合わせ
肝臓・免疫研究センター
アンケート係 渡辺 尚子 様

個人情報の提供に同意いただける方は下記の項目をチェックしてください。

四、關於甘肅



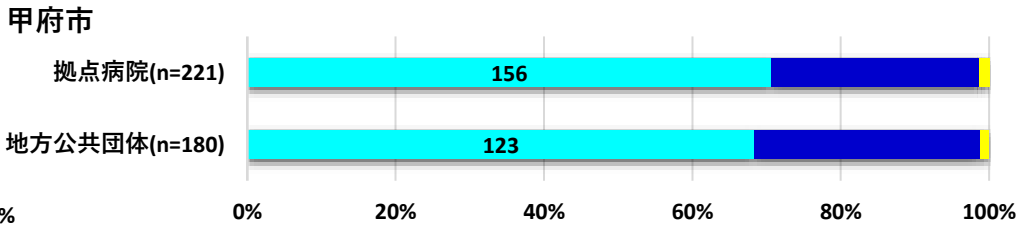
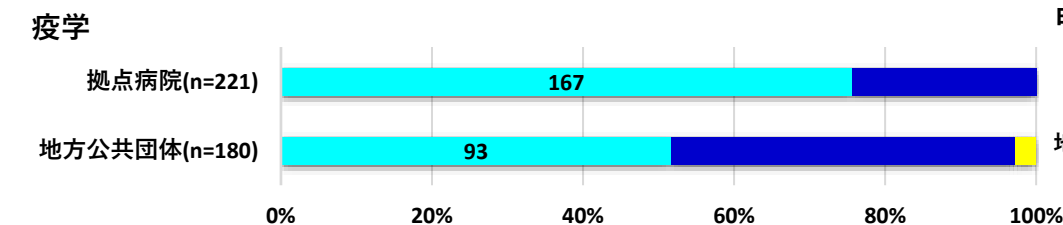
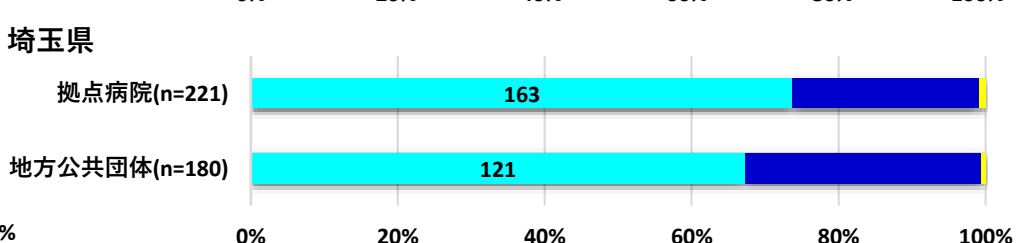
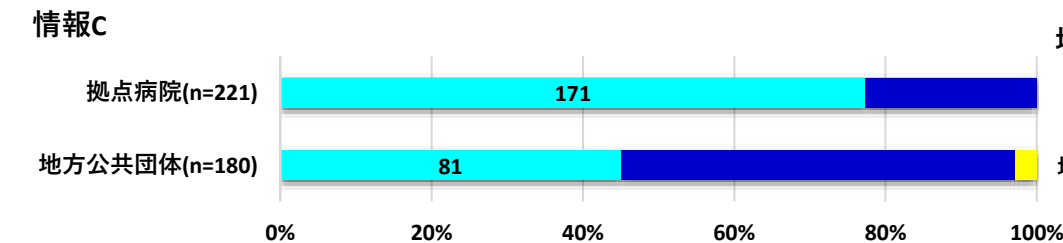
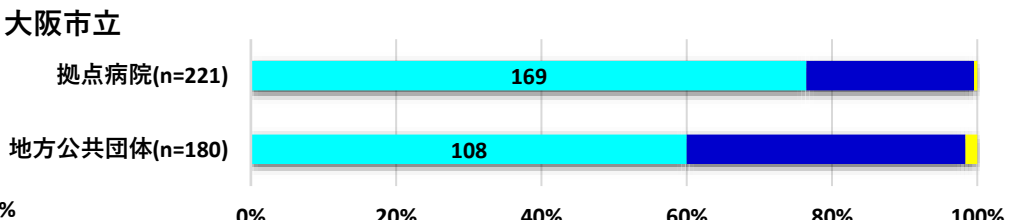
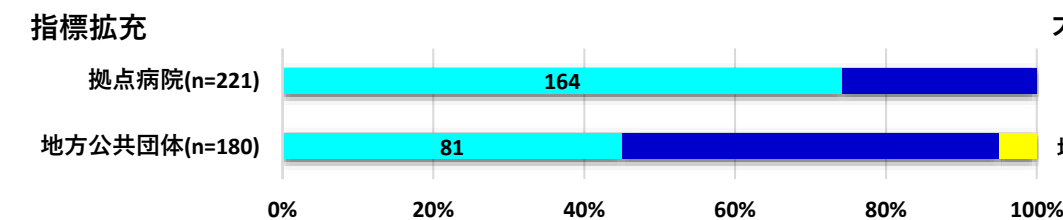
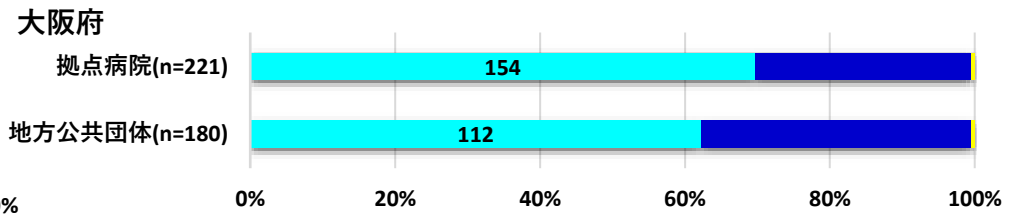
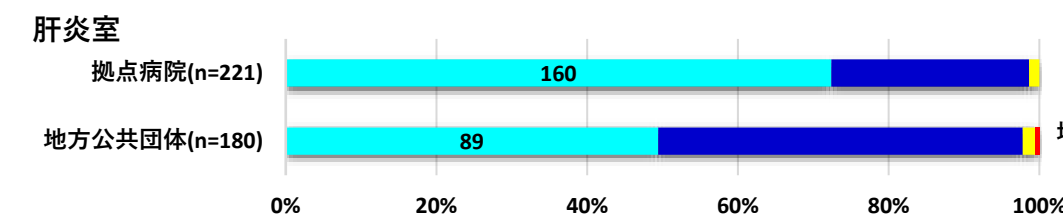
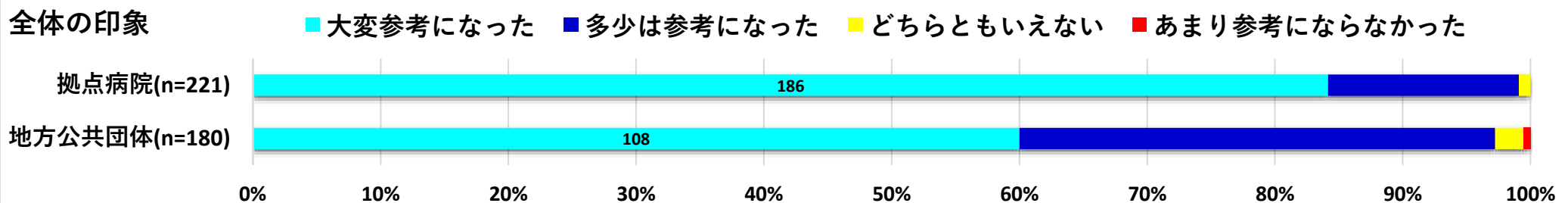
17

参考資料

令和2年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議 アンケート結果

ブロック会議アンケート結果（感想）

地方公共団体・拠点病院別⇒参考の度合いが異なる

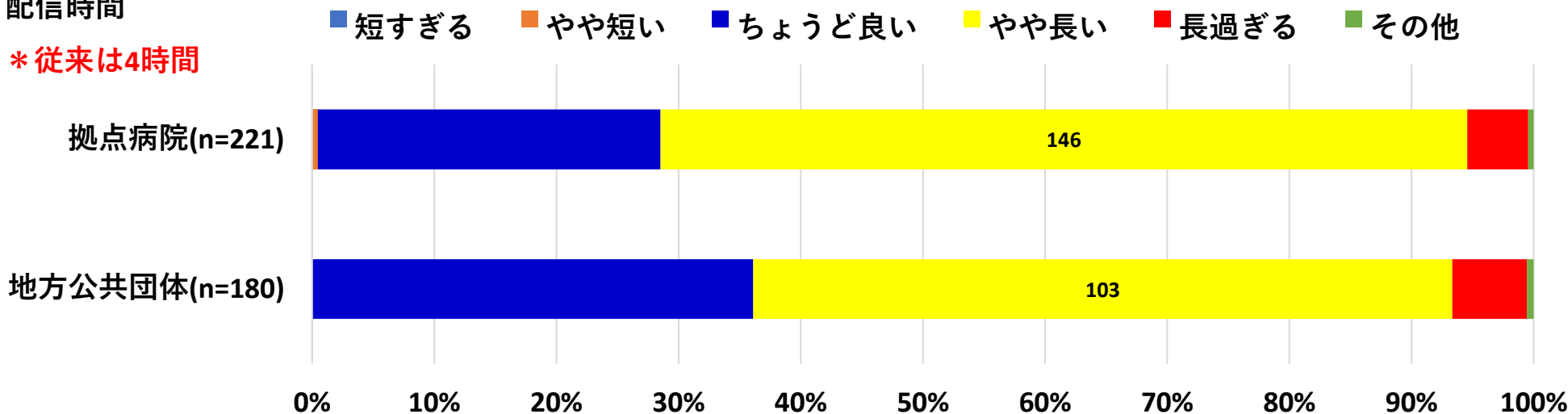


ブロック会議アンケート結果（時間期間/配信方法）

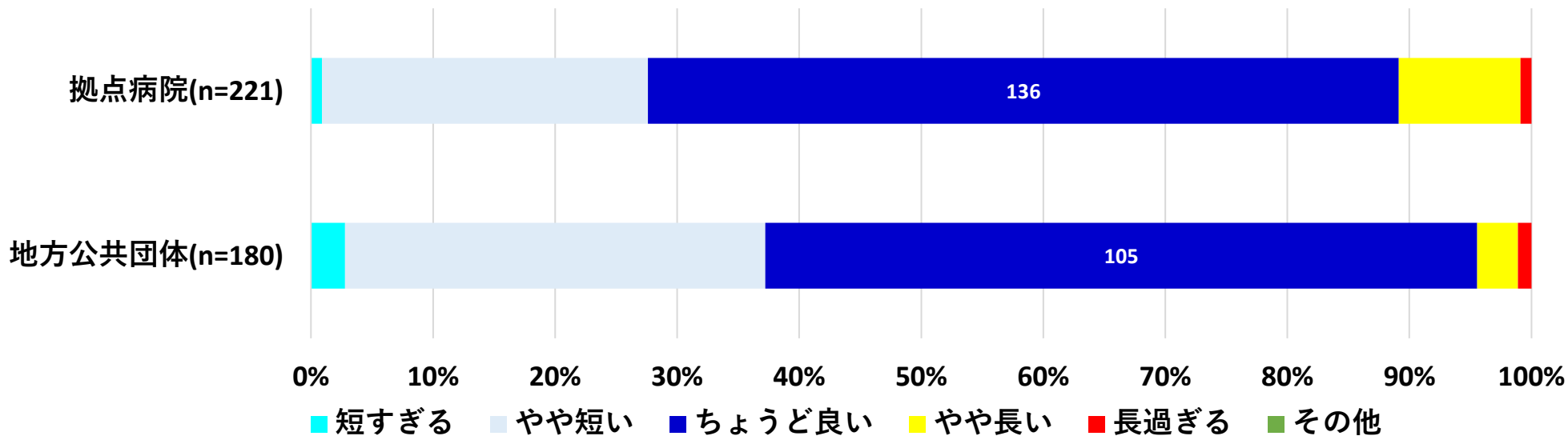
地方公共団体・拠点病院別⇒時間(2.5時間)がやや長く、期間は丁度(2週間)

配信時間

*従来は4時間



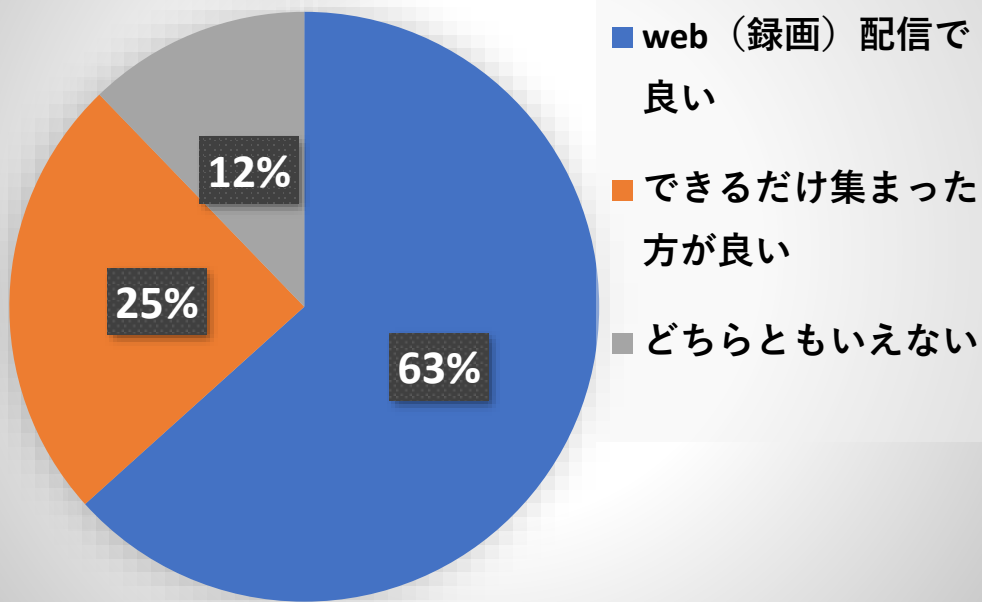
配信期間



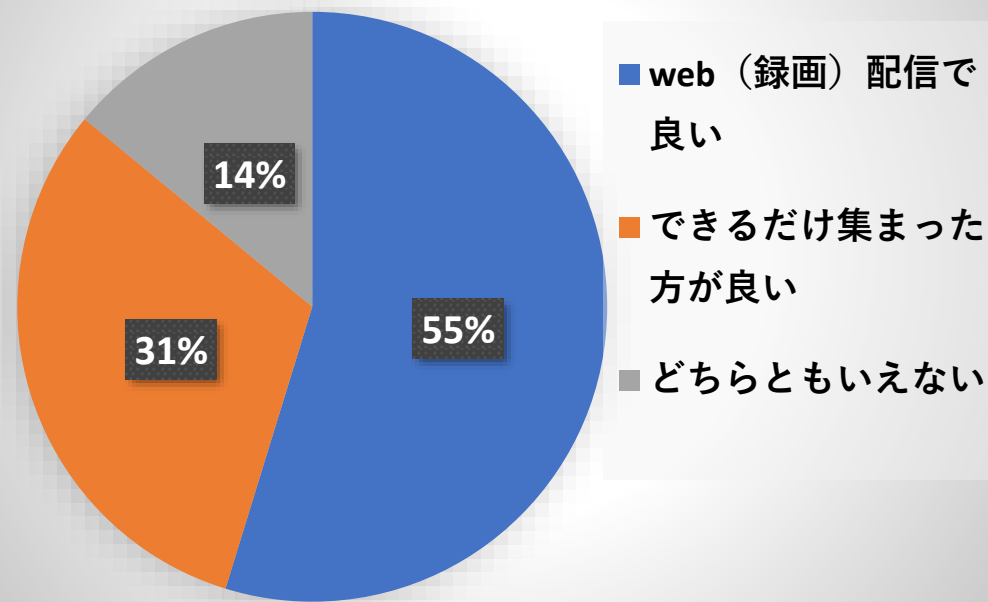
ブロック会議アンケート結果（配信方法）

地方公共団体・拠点病院別⇒自治体:web・拠点:出来れば集合型？

地方公共団体(n=180)



拠点病院(n=221)



ブロック会議アンケート結果（配信方法:webで良い理由）

地方公共団体・拠点病院別⇒自治体：何回も視聴希望がメリットと回答

web（録画）配信で良い	地方公共団体(n=114)	拠点病院(n=121)
何回も視聴可能	64.9%	37.2%
多くの人に共有可能	29.8%	32.2%
感染が落ち着けば参加可能	34.2%	32.2%
その他	8.8%	8.3%

- 
- ・回数を分けて視聴ができる
 - ・集合形式だと1日掛りだがwebだと短くてすむ
 - ・任意の時間に視聴できる
 - ・予定に合わせて視聴できる
 - ・出張に行く時間的余裕がない
 - ・研修参加のための予算確保が困難であるため
 - ・予算削減で、旅費を伴う会議や研修への参加が厳しくなっている
 - ・遠方の場合、人員や旅費の確保が困難なため
 - ・年々旅費予算減のため出張困難となりつつある
 - ・通常時も講演の聴講が基本であり集会式と変わりがない

- 
- ・都合の良い時間に視聴できる
 - ・時間を固定されず、視聴可能
 - ・空いた時間で分割して視聴できるので業務への影響が少ない
 - ・手軽に参加可能で、自分の都合の良い時間を選択できる
 - ・視聴時間を自分で選択可能
 - ・日をまたいで視聴、1回が短時間で可能
 - ・会場まで行かなくても済む
 - ・移動にかかる時間や労力が短縮
 - ・旅費もかからず、参加者の負担も少ない
 - ・移動しなくてよい

地方公共団体：分割・任意時間視聴
メリットも旅費が課題？

地方公共団体：分割・任意時間視聴
メリットも移動時間が課題？

ブロック会議アンケート結果（配信方法:集合型が良い理由）

地方公共団体・拠点病院別⇒自治体：直接会話で情報共有がメリットと回答

できるだけ集まった方が良い	地方公共団体(n=44)	拠点病院(n=69)
討論・質問がしやすい	54.5%	56.5%
直接話せることで情報共有がしやすい	90.9%	92.8%
その他	2.3%	2.9%

・集まりたいが、参加者が限られるのは
デメリット

・お互いの顔を知ることでの後の連携が
容易になる
・会議の時間として他の業務に干渉されず
に参加できる

双方向性はやはり集合型
集合型にしないと仕事の合間の視聴となる

ブロック会議アンケート結果(配信方法:どちらも言えない理由:n=22)

地方公共団体 1⇒半数はweb/集合型開催それぞれの長短を指摘⇒ハイブリッド?

一長一短(n=10)

- webだと参加できない人も自分の時間に合わせて視聴することができるところがメリットだが、質疑応答や会議での交流などのことを考えると集まることもメリットだと考えるから
- 聞き逃したところを確認できたり、旅費を気にせずに係全員が受講できたりと、web配信のいい面もありますが、拠点病院と自治体職員の顔を合わせる機会という点では対面のほうがよい
- 双方向的な開催が重要である一方で、配信形式にすることによって参加人数の増加が見込める
- webは、何度も視聴出来る、分からなかったら巻き戻して確認出来る、他のブロックの方の話が聞けるなどのメリットがある。しかし、会場での会議は、他の自治体や医療機関と意見交換が出来る、質問が出来るなどのメリットがある
- 他県や国等の担当者と面識ができたほうが良いとは思いますが、日々の業務でその必要性がどこまであるかや移動の時間等を考慮するとどちらも言い難い。
- どちらにもそれぞれメリット・デメリットがあるX3 ・web配信、集合型会議のいずれにも利点がある。
- webでは休憩を任意のタイミングで取れると、好きなタイミングで講義を中断、メモを取れる一方で、一方的な話になる点と、演者の台本読みという感じが否めず、説明箇所の指示などが無い点において、せっかくの講演内容が入ってきにくい

ハイブリッド(n=2)

- 各地域の担当者とのコミュニケーションの場でもあり、後日質問する際にも関係が構築できていた。他方現状研修等に全自治体が参集することは困難であり、動画配信であれば出席できなかった場合のフォローができる。いずれの方法も実施できるとよいと思います。
- 例年であれば担当者1名の参加であったが、web配信であったために係員3名が参加。
今後も集合式及びweb配信の両方で開催してほしい

ブロック会議アンケート結果(配信方法:どちらとも言えない理由:n=22)

地方公共団体 2 ⇒webでは視聴が後回しや受け身になりやすい

コロナ禍でなければ集合

- ・顔を合わせ、全国に情報交換できる仲間を増やすことは大変有意義ですが、現在の状況ではなかなか集まることが難しいため
- ・今後のコロナの状態による

どちらと言えば集合型

- ・通常業務をこなしながらだとweb研修の受講が後回しになってしまうため
 - ・web配信であれば手軽に聞くことは可能だが、どうしても受け身になってしまいあまり身にならない
 - ・web配信で補える部分もありますが、直接対面で話し合った方が円滑に意見交換ができる部分もある
-
- ・会議出席の目的は参加者によって異なると考えられるため

何れにせよweb開催は集合型の補完として
継続させる必要性有

ブロック会議アンケート結果(配信方法:どちらも言えない理由:n=31)

拠点病院 1⇒半数はweb/集合型開催それぞれの長短を指摘⇒ハイブリッド

- web配信の方が参加しやすいですが、集まった方が質疑応答が出来てよい面もある
- web配信は、移動時間がかからず自由に聴講でき、繰り返し視聴できるので理解が深まる
一方、会場での開催では、双方向性があり、近隣の県や自治体と意見交換が出来る
- web配信は、時間の制約なく視聴できる利点があるが、双方向性の点では改善の余地がある
- web配信後は、時間拘束がなく(途中、中断可)、情報を受け取れる利点があるが、集合開催には、情報の受け取りのほか、他機関との情報交換の場になり得ると思われま
- 集合型の会議では意見交換があり、他の方の意見を聞くことができ参考になる。また刺激になる。
web配信では、意見交換ができないが、何度でも配信を視聴することができ、気になることを確認
- web配信は移動の負担がなく、都合の良い時間に、停止したり、複数回視聴することが可能なので良い。
一方で現場での開催は多職種、多施設の方と直接顔を合わせる良い機会となるため年1回は開催
- Web配信のほうが拘束時間が短くて助かりますが、集合形式のほうが集中できるように感じる。また、直接情報交換することができるため、年に1回でも直接会える機会がなくなるのはもったいない
- どちらもメリットがあるので、基本は集まるように考えていただき、webでも視聴できるとよりよい
- 集まることで、やはり顔合わせが出来たり挨拶を交わしたりという、実際的なつながりができる
メリットはある一方、集合する負担、それに合わせた日常の業務調整という負担もある
- web配信の方が参加しやすい利点もあるが、直接お話を聞いて情報交換できたほうが、より活動状況を把握できると思いましたので、どちらが良いか決めかねた。
- web開催は、報告を主とする会議には便利であり、情報共有には適していると思いますが、細かな検討を行う上では参集型の利点もあるかと思います
- Web視聴の場合にはどうしても他の仕事もしてしまう危険性があるので、集中するためには集合したほうが良いかもしれません。しかし、移動がなくて済むことは非常にたすかためどちらがいか、迷う
- どちらにも良い面があると思う。・それぞれの良さがあると思います。
- 集合型の補完でWEBがあれば良い

ブロック会議アンケート結果(配信方法:どちらも言えない理由:n=31)

拠点病院別2⇒webで多くが視聴・利便性を記載

どちらと言えばweb

- ・ 情報としてはWEBでも十分ではあるが一方向であるので、集まることで議論などを尽くして深い理解になるのかもしれないから。一方でブロック会議とは言え、現地参加ができないこともあるので、web配信での情報共有は有効だと思う
- ・ 集まることも重要と思いますが、ライフイベント中の方や都合で出席できない方にはweb配信は勉強のきっかけになり重要。また全員が聴講できる事のメリット
- ・ 来場できる自治体職員は限られており、Webを用いることで部署内で現状を共有しやすくなるのでは
- ・ 実際に集まることは重要であるが、多人数の予定調整を考えるとWebの利便性は捨てがたい

判断するには時期尚早

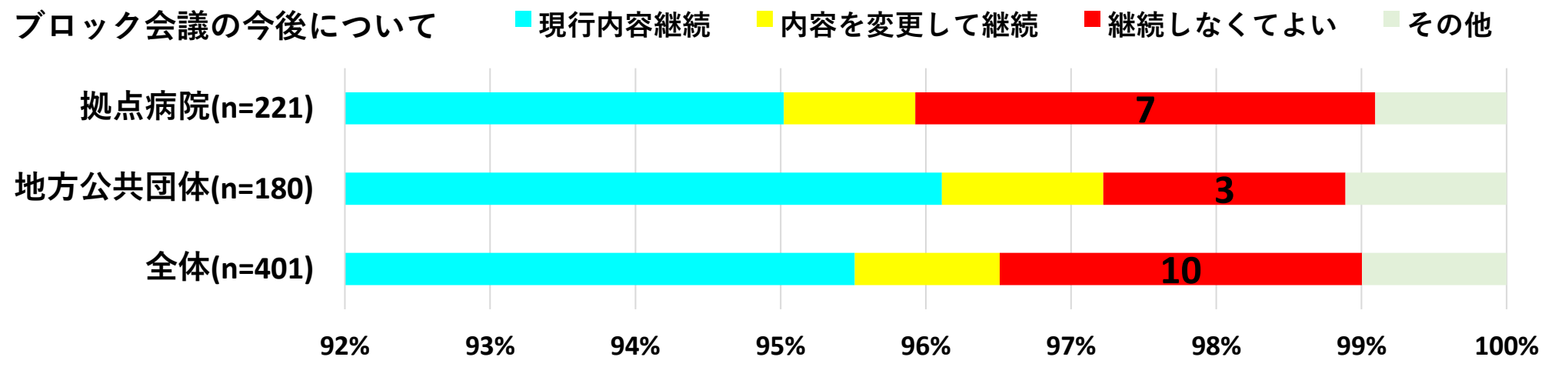
- ・ Web配信後の理解の持続度と従来手法後の持続度を比較するまではどちらともいえない
- ・ WEB配信でもよいと思うが、まだ始まったばかりのため不慣れ

コロナ禍でなければ集合

- ・ その時の状況に応じた対応（会議終了後の情報交換などを考えると集合型が望ましいと思うが、現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のためWEBも仕方がない）
- ・ 新型コロナウイルスの状況をみて、状況が許すならば集まりたいと思う
- ・ 会うことのメリットと集まることでの感染リスク
- ・ できるだけ集まった方が良いと思うが、新型コロナの感染状況によっては難しいと思う
- ・ コロナ感染のリスクや各地の状況によると考えます
- ・ 現段階では、COVID-19の感染予防や対策、感染後の治療がインフルエンザウイルスのように確立していないと考えるため、集まることへの不安が大きい。本来は集まって意見交換・情報交換をしたい
- ・ 集まった方が顔の見える連携や情報交換などもしやすいことが考えられるが、コロナ化で、開催地までの移動や会場での密のことを考えれば、Webの方が今の現状では望ましいと思う。

ブロック会議アンケート結果（ブロック会議内容の今後について）

全体及び地方公共団体・拠点病院別⇒95%以上が現行内容継続、web



内容を変更して継続

- ・ブロックで会議を行うのであれば、意見交換等の時間をより設けた方がよい。
- 説明・報告だけであれば、今回のやり方で十分だ（地方公共団体）⇒ご意見ありがとうございます。
- 内容より配信方法へのご意見と思われますが、来年度よりハイブリッド方式を検討予定です（情報C）
- ・厚労省のスライドは説明しないものや例年通りのものも多かったので、強調したい内容のみ資料1として説明し、その他は参考用に書類のみの方が分かりやすい。参考になる事例があれば、自治体や拠点病院に限らずぜひ発表してほしい(地方公共団体)

その他

- ・東京に行くよりも交通の便が悪いことがあるため開催地を検討（拠点病院）⇒ご意見ありがとうございます。原則、世話人に意向に沿っております。担当は持ち回りで、開催地域の中核市も参加しやすくなります。web併用にてその弊害は少なとも考えています（情報C）
- ・ハイブリッド(拠点病院) ・どちらでもよい(地方公共団体)

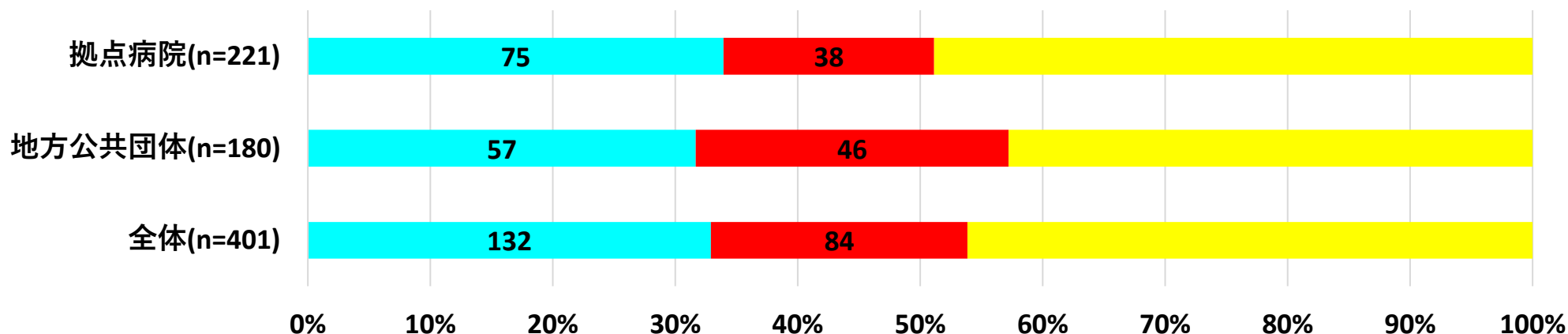
ブロック会議アンケート結果（会議後Live討論会）

全体及び地方公共団体・拠点病院別⇒自治体:web・拠点:出来れば集合型？

双方向性維持のため会議配信終了後に、1時間程度、liveにて質問に対する回答・討論会を検討
⇒「開催希望」は132名(約30%)に留まり、「必要なし」も84名(約20%)、更に地方公共団体の方が、拠点病院よりも「必要なし」の割合が多く、今回はLive配信を見送ることになりました

会議後のLive討論について

■ 開催希望 ■ 必要なし ■ わからない



回答して欲しい質問（抜粋） [Liveでお答えできずに申し訳ありません](#)

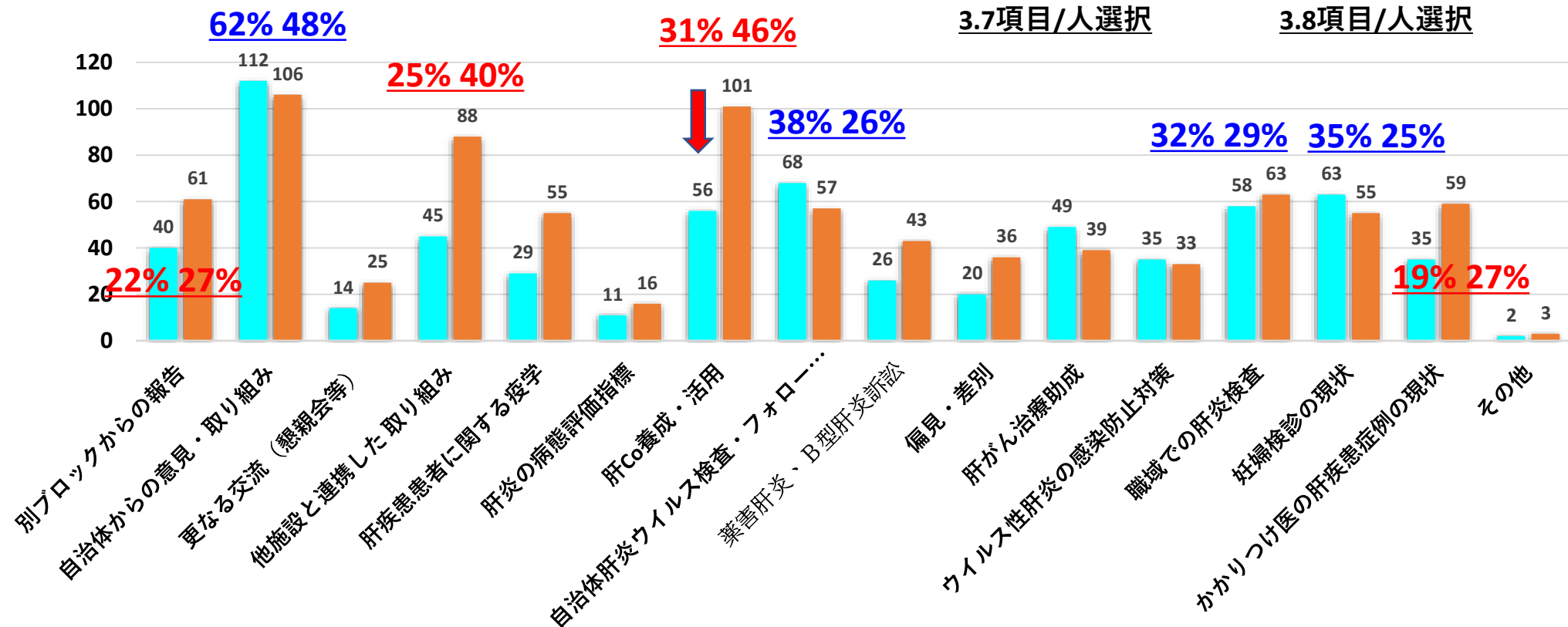
- ・ 肝がん助成に関して、少ない指定医療機関数で交付件数が多い自治体の理由
- ・ B型肝炎特別措置法に係る書類や手続きの詳細についてホームページやチラシなど分かりやすく紹介できる資料
- ・ 肝CO更新制度に切り替える場合、何年ごとに更新するのが望ましいか？
- ・ フォローアップ事業について、対象者の事業に対する反応や、継続して実施するために工夫
- ・ 自治体指標の活用に関する肝炎対策推進室からの今後の通知の発出予定について
- ・ 手術前検査、妊婦健診の初回精密検査について有効な取り組み事例

ブロック会議アンケート結果（来年のテーマ）

地方公共団体・拠点病院別⇒興味あるテーマが異なる

今後のブロック会議で取り上げて欲しいテーマ

■ 地方公共団体(n=180) 3.7項目/人選択
■ 拠点病院(n=221) 3.8項目/人選択



テーマ得票順

地方公共団体：①自治体意見・取組>>②自治体検査・FU③妊婦検診④職域⑤肝Co

拠点病院：①自治体意見・取組②肝Co③他施設連携④職域⑤別ブロック報告

自治体取組は昨年同様要望が高い・検診FU・妊婦は自治体↑、職域は両者に要望有

昨年よりも自治体からの肝Co希望著減、別ブロックは両者、連携・かかりつけ医は病院要望↑

保健所政令市の出席状況

**132保健所政令市中
56市参加確認
(16政令含)**

*47都道府県は全施設参加

九州ブロック保健所政令市の出席状況(9/10)

世話人	開催地	北九州市	福岡市	久留米市	長崎市	佐世保市	熊本市
久留米大	福岡県福岡市	○	○	○	○	○	○
鹿児島大	鹿児島県鹿児島市	×	○	×	×	×	○
熊本大	熊本県熊本市	○	○	×	×	×	○
佐賀大	佐賀県佐賀市	○	当日欠席	○	×	○	○
web		○	○	○	○	○	○
世話人	開催地	大分市	宮崎市	鹿児島市	那覇市	大牟田市	
久留米大	福岡県福岡市	○	○	×	○	○	
鹿児島大	鹿児島県鹿児島市	○	×	○	×	×	
熊本大	熊本県熊本市	○	×	×	×	○	
佐賀大	佐賀県佐賀市	○	×	×	×	×	
web		○	×	○	○	中核市脱退	

Webで長崎市・鹿児島市・那覇市が参加
宮崎市は？

中四国ブロック保健所政令市の出席状況(7/11)

	世話人	開催地	岡山市	倉敷市	広島市	福山市	呉市	下関市
2016	愛媛大	愛媛県松山市	○	○	×	×	×	△
2017	岡山大	岡山県岡山市	○	○	×	×	×	○
2018	高知大	岡山県岡山市	○	○	○	×	×	○
2019	山口大	岡山県岡山市	○	○	×	○	×	○
2020		web	○	○	登録も欠席	×	○	○
	世話人	開催地			高松市	松山市	高知市	
2016	愛媛大	愛媛県松山市			×	○	×	
2017	岡山大	岡山県岡山市	鳥取市	松江市	×	×	×	
2018	高知大	岡山県岡山市	○	×	×	×	×	
2019	山口大	岡山県岡山市	○	○	×	×	×	
2020		web	○	○	○	×	×	

Webで呉・高松市参加
広島・松山・高知は？
福山は福山市民HPで代行？

近畿ブロック保健所政令市の出席状況(11/20)

	開催地	大津市	京都市	大坂市	堺市	高槻市	東大阪市	枚方市	豊中市		
2016	大阪府大阪市	○	○	×	○	○	○	○	○		
2017	大阪府大阪市	○	○	○	○	○	○	○	○	八尾市	
2018	奈良県橿原市	×	○	○	○	○	○	○	×	○	寝屋川市
2019	福井県福井市	×	当日欠席	○	○	○	×	○	×	×	×
2020	web	○	登録有回答無	登録後欠席	登録有回答無	○	×	○	○	○	×
	開催地	神戸市	姫路市	西宮市	尼崎市	奈良市	和歌山市				
2016	大阪府大阪市	○	○	○	○	○	○				
2017	大阪府大阪市	○	○	×	○	×	×	明石市			
2018	奈良県橿原市	○	○	×	○	×	×	×		福井市	
2019	福井県福井市	○	×	×	×	×	×	×	吹田市	○	
2020	web	○	×	×	登録後欠席	○	○	○	○	○	

Webで奈良市・和歌山市・明石市が参加
逆に京都・大阪・堺・尼崎が欠席？
西宮は？

東海・近畿ブロック保健所政令市の出席状況(6/10)

	世話人	開催地	富山市	金沢市	岐阜市	静岡市	浜松市
2016	藤田大	愛知県名古屋市	X	X	X	X	○
2017	順天堂静岡	静岡県沼津市	X	X	X	○	○
2018	金沢大	石川県金沢市	X	○	X	○	○
2019	名古屋市大	愛知県名古屋市	X	X	X	○	○
2020	web		X	X	X	○	○
	世話人	開催地	名古屋市	豊橋市	岡崎市	豊田市	四日市市
2016	藤田大	愛知県名古屋市	○	○	○	○	X
2017	順天堂静岡	静岡県沼津市	○	○	○	○	X
2018	金沢大	石川県金沢市	○	○	○	X	X
2019	名古屋市大	愛知県名古屋市	○	○	○	○	○
2020	web		○	○	○	X	○

webでも岐阜市・富山市・金沢市は参加せず

関東甲信越ブロック保健所政令市の出席状況(17/22)

	世話人	開催地	宇都宮市	前橋市	高崎市	さいたま市	越谷市	川越市		千葉市	船橋市	柏市	
2016	山梨大	山梨県甲府市	X	X	X	X	○	X		X	○	○	
2017	虎の門	東京都千代田区	○	○	X	○	○	X	川口市	○	○	○	
2018	新潟大	新潟県新潟市	○	○	X	X	○	X	○	○	X	○	
2019	信州大	長野県長野市	○	○	X	X	X	X	○	X	X	○	水戸市
2020		web	○	X	X	○	○	X	○	○	○	○	○
	世話人	開催地	八王子市	町田市	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	藤沢市		新潟市	長野市	
2016	山梨大	山梨県甲府市	X	○	○	○	○	X	X	茅ヶ崎市	○	X	
2017	虎の門	東京都千代田区	○	○	○	○	○	X	○	○	○	○	
2018	新潟大	新潟県新潟市	X	X	○	X	○	○	X	X	○	X	甲府市
2019	信州大	長野県長野市	X	X	当日欠席	X	○	○	X	X	○	○	○
2020		web	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○

Webでさいたま市・船橋市・川崎市・茅ヶ崎市が参加
高崎市・川越市・八王子市・町田市は参加せず

北海道・東北ブロック保健所政令市の出席状況(6/12)

	世話人	開催地	札幌市	函館市	小樽市	旭川市	青森市	
2016	山形大	山形県山形市	×	×	×	×	×	八戸市
2017	北海道大	北海道札幌市	○	○	○	○	×	×
2018	岩手医科	岩手県盛岡市	×	×	×	×	×	○
2019	札幌医科	北海道札幌市	○	○	○	○	×	×
2020	web		○	○	×	○	登録有回答無	×
	世話人	開催地	盛岡市		秋田市	郡山市	いわき市	
2016	山形大	山形県山形市	×		×	○	○	
2017	北海道大	北海道札幌市	×		×	×	×	福島市
2018	岩手医科	岩手県盛岡市	○	山形市	×	○	○	×
2019	札幌医科	北海道札幌市	×	×	×	×	×	×
2020	web		登録有回答無	○	×	登録後欠席	○	○

webで福島市参加

青森市・盛岡市参加予定もアンケート返信無

秋田市は今回も登録無

自由記載欄

**多くの励ましのお言葉を頂戴し誠にありがとうございました。
至らぬ点も多くお詫び申し上げます**

**要望があったコメントを抜粋します。対応できます内容は
肝炎対策推進室と相談させて、回答出来ればと思います**

ブロック会議アンケート結果（要望コメント）

地方公共団体 1

配布資料DLについて

- ・インターネット環境が整っていないので、動画が途切れたり、声が聴きとりにくい場面がありました。そのため、全項目なるべく資料が欲しいです。
- ・今回の資料を、期限付きではないホームページやサイトからダウンロードできるようにしてほしい
- ・できれば、すべてのスライドの資料をいただきたいと思いました。特に考藤先生の指標があると、事業の指標の参考にできるのではないかと思います。
- ・配布資料については、考藤先生の資料などカラー印刷が適しているものとグレースケールでよいものが印刷前にわかるとより良いと思います。また、厚生労働省からの説明ですが、制度の変更が予定されている点については、もっと詳細にご説明いただきたい
- ・PowerPointにアニメーション（画像等を後出し）を使うと、配布資料を印刷した際に画像が上乗せされた最終版で出力されてしまい、画像の下の文言が読めなくなってしまうので資料作成の際はご配慮いただけますと幸いです。

ブロック会議アンケート結果（要望コメント）

地方公共団体2

動画配信について

- ・ 会議の進行が速かったので、もう少しゆっくり進めてほしい
- ・ 動画をダウンロードできるようにして欲しい
- ・ 視聴を何回かに分けてできるのか？ 不安だったため、一度に続けて視聴した。エコノミー症候群になりそうで、疲れた。本当は、いくつか分割して視聴ができたのでは？ もしもそうなら、最初に教えてくれるとありがたい
- ・ 次年度は集合会議及びweb会議の併用での実施を希望します。オンライン研修（肝炎医療 コーディネーター等）の実施方法について、他の自治体等からの情報提供を希望します
- ・ 自治体はセキュリティが厳しいところが多いと思われ、今回の配信にアクセスするのが大変でした。ウェブ配信を継続するのであれば、方法を検討していただけるとありがたいです。
- ・ Web登録の簡素化をお願いします。ブラウザでIX使えないのは大変不便でした。
- ・ 会議の進行が速かったので、もう少しゆっくり進めてほしい

ブロック会議アンケート結果（要望コメント）

地方公共団体3

その他

- ・連続聴講する場合には3時間までが限度かと思いますが、それぞれの内容や取り組み例をもっと時間をかけて聞きたいと思ったので、合同会議を2～3回に分け、各回の内容を濃くしていただけると尚嬉しいと思います

- ・各参加機関がどのような問題意識を持っているのか話を聞きたいので、Live配信があれば是非視聴したい

- ・保健所に新たに配属された職員向けの肝炎の概要などを配信していただけると嬉しいlive形式でなくてよいと思いますが、質問をQAでpdf等で送っていただければ助かります。

- ・当県には、健康増進事業の担当課と特定感染症検査事業及び肝炎治療における医療費を助成する担当課がある。都道府県の事例をみると、市町村の健康増進事業においてフォローアップの同意を取ることがあるが、これは健康増進事業を担当する課の役割である担当課から市町村に対してアプローチできない状況であり、健康増進事業の担当課においても意識してもらう必要があると思う。肝炎対策は、健康増進事業と切り離せない状況となっていることから、本研修においても健康増進事業の担当課を参加させることにより、より連携して事業が促進されると思う。

ブロック会議アンケート結果（要望コメント）

拠点病院 1

ID,PWはコピペできるようにしていただきたい。一度アンケートを送信したが、回答できていなかったと連絡があった。自分が正しいID,PWでログインできているのか、回答できているのか、確認できるようにしてほしい
アンケートが一問ずつ表示されるのは不便。

WEB配信によりどうしても時間を短くせざるを得ないため、仕方がないと思うが、資料の量に比較し、説明が早過ぎて追いついていけない部分もあった。
グラフなどはどこを説明しているのか指してくれるとよいと思う。

業務中に視聴するのは会議に集中するのが難しかったように思います
出張にならないため病院を休むことができず、結局夜間や休日に視聴しなくてはならず、時間外労働になる。

現地開催でも都合が悪いと参加できないため、配信は継続してほしい。
今後はWeb会議とリアル会議を交互におこなうのが良いと思います。